



令和 6 年 10 月 16 日

総合政策局社会資本整備政策課

『スモールコンセッション“未来創造”フォーラム』を開催します！

～遊休公的施設を活用した官民連携による地方創生～

国土交通省では、官民の多様な主体が参加・連携するスモールコンセッションプラットフォーム（仮称）の設立に向けたキックオフイベント「スモールコンセッション“未来創造”フォーラム」を開催します。

官民連携に精通した有識者の皆様にお集まりいただき、スモールコンセッションの未来について語り合います。多くの方々のご参加をお待ちしております。

●開催概要

日 時：令和 6 年 11 月 12 日（火）14：00～16：30 ※受付は 13:30 から開始します。

会 場：三田共用会議所（東京都港区三田 2-1-8）及び WEB

参加費：無料

●プログラム（詳細は別紙参照）

（１）開会挨拶・講演

後藤 慎一 国土交通省 総合政策局審議官

（２）基調講演 「地方創生のためのスモールコンセッションへの期待」

根本 祐二 東洋大学 PPP 研究センター長

（３）パネルディスカッション

パネリスト：横山 幸司 滋賀大学経済学部教授/産学公連携推進機構社会連携センター長

入江 智子 株式会社コーミン 代表取締役

林 有理 公共 R 不動産 シニアディレクター/有理化主宰

土田 信広 京都府 福知山市 財務部 資産活用課 課長補佐

（４）名刺交換

●参加申し込み方法

下記の申し込みフォームよりお申し込みください。

【現地参加の申込】 <https://forms.office.com/e/PFTyBX4Yfy>

※現地参加について、応募者多数の場合は、抽選といたします。WEB 参加の定員はありません。

【WEB 参加の申込】 <https://forms.office.com/e/ARmhGNMwQm>

【申込期限】 令和 6 年 11 月 6 日（水）

※報道関係者におかれましては、所属、氏名、連絡先（電話・メールアドレス）、傍聴方式（現地又は WEB）を記載のうえ、下記問い合わせ先の総合政策局社会資本整備政策課へメールをお願いします。

●参考

スモールコンセッション：廃校等の空き施設や地方公共団体が所有する古民家等の空き家について、民間事業者の創意工夫を最大限に生かした小規模な官民連携事業により、地域課題の解決やエリア価値の向上につなげる取組

【問い合わせ先】

《取組について》総合政策局社会資本整備政策課（担当：渡邊（明）、渡邊（啓）、長坂）

TEL：代表 03-5253-8111（内線：26532）

E-Mail: hqt-PPP_PFI@gxb.mlit.go.jp

スモールコンセプション “未来創造”フォーラム

国土交通省では、官民の多様な主体が参加・連携するスモールコンセプションプラットフォーム（仮称）の設立に向けたキックオフイベント「スモールコンセプション“未来創造”フォーラム」を開催します。

官民連携に精通した有識者の皆様にお集まりいただき、スモールコンセプションの未来について語り合います。多くの方々のご参加をお待ちしております。

2024.11.12 (Tue) 14:00-16:30

参加無料

遊休公的施設を活用した官民連携による地方創生

鹿屋市「ユクサおおすみ海の学校」（廃校活用）



宿泊施設、サービス・物販施設等

（※左写真：鹿屋市提供、右写真：株式会社Katasudde提供）

津山市「城下小宿糺や」（古民家活用）



宿泊施設

（※写真：津山市提供）

プログラム

概要

14:00- 開会挨拶・プラットフォーム(仮称)のご説明

後藤 慎一 国土交通省 総合政策局審議官

14:10- 講演「地方創生のためのスモールコンセプションへの期待」

根本 祐二 東洋大学PPP研究センター長

14:30- パネルディスカッション

横山 幸司 滋賀大学経済学部教授/
産学公連携推進機構社会連携センター長
入江 智子 株式会社コーミン代表取締役
林 有理 公共R不動産シニアディレクター/有理会主宰
土田 信広 京都府福知山市財務部資産活用課
課長補佐

会場

三田共用会議所（講堂）

東京都港区三田2-1-8



都営地下鉄 「麻布十番」駅 徒歩5分
都営地下鉄 「赤羽橋」駅から 徒歩11分
JR 「田町」駅から 徒歩20分

申込方法

WEBにて受付中
《 締切：11/6（水） 》

会場参加

お申込みはこちら▼

応募者多数の
場合は抽選



オンライン参加

お申込みはこちら▼

定員
制限なし



お問合せ先

国土交通省 総合政策局
社会資本整備政策課

Email : hqt-PPP_PFI@gxb.mlit.go.jp

スモールコンセプション “未来創造”フォーラム 2024.11.12 (Tue) 14:00-16:30

講演

地方公共団体が置かれている課題を客観的に整理するとともに、課題解決手法としてのスモールコンセプションへの期待と、期待を実現するために産官学金が果たすべき役割についてお話しいたします。

題名

地方創生のためのスモールコンセプションへの期待



根本 祐二 氏 東洋大学PPP研究センター長

日本政策投資銀行地域企画部長を経て、2006 年東洋大学経済学部教授に就任。専門は、公民連携、地方創生、インフラ等。民間資金等活用事業推進委員会委員長代理、官民連携事業推進検討委員会委員長等公職を歴任。

パネルディスカッション

官民連携や遊休不動産活用において、大学、地方公共団体、民間企業など異なるフィールドでご活躍される皆様をお招きし、スモールコンセプションに関わる各テーマについて、ディスカッションを行います。

テーマ案

スモールコンセプションへの期待

スモールコンセプションの展開への課題

スモールコンセプションの今後の方向性

プラットフォーム（仮称）への期待

横山 幸司 氏

滋賀大学 経済学部 教授 /
産学公連携推進機構
社会連携センター長



行政職員として国、県、市、町村など地方自治の全層の勤務を経て2013年より現職。専門は地方自治、公民連携等。各種委員や講演等で延べ410以上の地方公共団体に関わる。スモールコンセプションの推進方策に関する検討会座長等公職多数。

林 有理 氏

公共 R 不動産
シニアディレクター/
有理舎 主宰



元SUUMOマガジン編集長。大阪府四條畷市前副市長。リノベーションまちづくり分野で地域と遊休不動産をつなぐ社団法人の広報や、プラットフォーム立上げ等に尽力。地域づくり研究や自治体活性支援の有理舎主宰／エン・ジャパン社外取など多数兼務。

入江 智子 氏

株式会社コーミン
代表取締役



大阪府大東市に入庁し、建築技師として学校施設や市営住宅等の営繕業務に従事。2017年に稼ぐ公民連携のエンジン役となるまちづくり会社へ出向し2018年より現職。民間主導の市営住宅建替えによりエリア価値を向上させるmorinekiプロジェクトを実施。

土田 信広 氏

京都府 福知山市 財務部
資産活用課 課長補佐



民間企業での約10年間の勤務後、2013年に社会人採用で京都府福知山市入庁。2020年より前年度資産活用課に新設された公民連携係に着任。金融機関との公民連携や関西初となる廃校マッチングバスツアー等、廃校Re活用プロジェクトを推進。